

## 波紋

1996 9 月 第135号

## アメリカ視察 7/16~7/26

アメリカは6月に慰安旅行で行き、7月に再度研修で行くことが出来ました。メンバーは、木村常務、光田部長、私(森下)の3名で、11日間の研修でした。

出国前のアメリカのイメージは慰安旅行のイメージが強く、何処へ行っても日本人がいる様な感じがしていました。しかし、今回の研修は違いました。まずアメリカの企業訪問。最初はユニベンチャー社(森松がCDケースを輸入している会社)へ訪問、今回はリノ工場へ行きました。場所はネバダ州で、サンフランシスコ(カルフォルニア州)の東側に位置している州境に近い所です。近くにはレイク・タホがあり、ロサンゼルスからは飛行機で1時間程の所です。今回はロサンゼルスから飛行機に乗り現地へ行きましたが、前日TWA機のテロがあり、ロサンゼルス空港ではチェックインカウンターの前でテレビ局等の報道陣が多数来ており、テレビ中継を行っていました。このフライトほど不安な事はありませんでした。リノと言う所は、ラスベガス同様ギャンブルの街であり、ホテルの中にはカジノがあります。しかし、ラスベガスほどの活気はなく、近くのレイク・タホのイメージの方が強かったような気がしました。訪問した会社(ユニベンチャー社)も、まだ新しい工場で、私自身は初めてのアメリカ企業への訪問でした。印象は、とにかく工場が広いという事でした。日本が狭いという事をつくづく感じました。その他、ロサンゼルスで2社訪問しましたが、やはり工場が広い事が先に感じました。

そして、A-USAの桑島さんのお世話により、アメリカの方々との接触が沢山あり、人と人とのつながり、また、ボーダーレス時代を感じる事のできた研修でした。



UNIVENTURE



森下 友博

## 「成都の呉夫妻」

中国四川省でビニール加工をやっている呉夫妻が、7月30日から8月9日まで森松に滞在されました。大変楽しく過ごす事ができ、喜んでいきます。皆さんにもご協力頂き、有難うございました。呉夫人、楊さんの感想では、日本の女性は礼儀正しく、控え目で優しい人が多いのにビックリしたそうです。

呉さんは例によって、機械と自動車に目を輝かせていた。私が25年前にヨーロッパへ行った時(当時南回りで行きました)を思い出し、私もサンプルやカタログを集め、仕事に関する見る物、触る物、貰える物は何でも、喜んで貰ってきた記憶があります。両面テープ、ガムテープのカッターの刃、オルファナイフ、PVCの端切れ等、何でも土産にしたくて持ち帰りました。現在も流れている製の図板のS・H・LONシートなどは、その時発見した商品です。

そして、日本と中国の夫婦感も話題に出しましたが、男と女の世界ですから、何処も一緒ですね。私より、呉さんの方が心が広く、思い遣りのある男だと感じたのは、私一人ではないでしょう。酒もタバコもやらず、本当に真面目なビニール屋さんでした。私も常務も見習わなければならぬ事が沢山ありました。

是非、近い内にもう一度来て欲しいです。

森 信之

## トシ君の一方通行

## 「物事は両面」

ロサンゼルスで、オリンピックの開会式をウトトしながら見ていました。凄しい迫力のある「音」で目を覚まし、二人の歌手が凄しい迫力で感動しました。アメリカのテレビは、コマージュナルでスタスタしてくれれます。番組を見ているというよりは、コマージュナルを見ているという感じです。

帰国直後会社に戻り、社長にあの二人の歌手に感動した旨言いましたところ、キョトンとしています。こりゃおかしいなと思ひ、自宅に帰り妻がビデオに録画してある開会式の模様を、あの二人の歌手迄飛ばして見ました。音響効果が全く違うのです。アメリカで単にボリュウムを上げていた訳ではありません。むしろ、ウトウトしてしましたから、ボリュウムは低かったのです。

日本のテレビは、アメリカのテレビ番組と違いコマージュナルの質が高く、数も少ないです。アメリカのコマージュナルは、これでもかと同じコマージュナルをイヤという位流します。オリンピックの開会式でさえ、お構いなく、流します。勿論アメリカ人は、特別気にしません。当たり前だと思っております。でも、あの二人の歌手の場面のカメラの位置、あの音響効果、肝心のポイントだけはしっかり押さえているわいと思ひました。日本の質の高い番組構成、しっかりとした企画、ミスは遥かに少ない日本のテレビ。でも、どうして勝手にしる俳優にしろ、あの音響効果の様に迫力あるスターが生まれないのでしょうか。確かに日本のテレビ番組はキチンとしていようか。でも、出てくる人間の質はどうなんでしょうか。芸の出来ない役者、歌の下手な歌手、原稿を棒読みしているアナウンサー、一面だけ見ては判断出来ないと思ひます。アメリカのテレビ番組は雑であると言いで片付けられるでしょうか。

木村 英利

## 森松クインテット

## 「毎朝7時」

私は、朝7時には出社するように心掛けています。朝7時に社社すると、入口に背を向けて仕事をしているK君とI君が席にいます。何年も継続されている事に頭が下がります。説明させて頂きますと、彼らは誰からも命令されたのではなく、自発的に朝早く出社しているから立派なのです。

残業にて、退社時間が夜10時以降になることもありますが、必ず2名は、翌朝も背を向け仕事をしているのです。I君の通勤時間は約1時間。毎朝5時には起床して、6時には自宅を出るそうです。都心にて勤務している人は当たり前のような時間ですが、退社時間が違うのです。K君とI君は、「継続は力なり」を忠実に守り、退社時間も21時以降です。I君は段取りが悪いから、ドンクサイから、まず誉める人はいないのですが、愚痴ひとつ言わずに頑張っています。私が「顔色悪いぞ、死ぬぞ」と声を掛けると、「まだ大丈夫です」と苦笑いで言葉が返ってくる。I君は、毎日15時間以上勤め、通勤に2時間、残り7時間(自由時間・睡眠)、24時間の約7時間自宅にいます。

とても継続出来ることでは無いと思ひます。家族の為、自分の夢を実現する為に頑張っているのだと考えます。奥さんの努力が目に見えるようです。良い家族に見守られ、幸せですね。

「お父さん、体を大事にして下さい。なるべく早く帰って来てね(奥様代筆)」

光田 昭男

## 喜怒哀楽

## 「オリンピック」

アトランタ五輪は、私に多くの感動を与えてくれた。サッカー(メダルは取れなかったが、ブラジルに勝った!!絶対勝てる訳がない、と誰もが思っていたが、奇跡を起こしてくれた!!)、女子マラソン(有森の銅メダル)、野球(アメリカを破り、決勝戦ではキューバに負けはしたが、互角に戦い銀メダル)……他にも、カール・ルイス、マイケル・ジョーンズ等、とにかく、一生懸命な姿に感動した。四年に一度のオリンピックの為に四年間練習してきた訳だから、メダルは関係ない。メダルが取れないにしても、自分自身が一杯の力を出せば、戦いに敗れても満足感があるはずだ。敗れたら、その悔しさをバネにして、次回頑張るって良い結果を出せばいい。一生懸命な姿は美しく感動した!!

私の今年の夏(税理士試験)は終わった。結果はまだ先ですが、見るまでもなく悲惨な結果です。悔しさも何もない情けない状態です。ほどほどの勉強しかしてないのだから……結婚当初は、悪い頭を150%ぐらいフル稼働して税理士試験に挑みました。試験の前日は興奮して眠れなかつたり、試験当日は、緊張のあまり下痢気味になつたりしました。しかし、試験が終わった後の満足感、経験した人しか分からないでしょう。結果発表での合格通知を見た時の気分も、本当に最高の気分です。来年の夏には、下痢になるくらい、悪い頭を200%フル稼働したいと思ひます。(次回のオリンピック迄には、金看板を手に入れます!!)

村田 恒夫

## 新しい仲間がふえました



浅野 美香

皆さん、こんにちは。  
7月11日から森松の営業2部でお世話になっております、浅野美香と申します。よろしくお願ひ致します。

私は今まで、パソコンに接する機会が少なく、使い方が余りよく分からないのですが、森松では、1人に1台近くパソコンがあるという事で、驚いたと共に大変嬉しく思っております。

自宅にパソコンが無いのですが、以前からニフテイスリーブのFICAR(輸入車)の部屋の集まりにだけ参加していました。これを機会に、なるべく早く購入し、仕事にも役立てたいと思います。車の好きな方がいらつしやれば、今度、是非一緒に参加しましょう。  
聞くところによると、今年はおカエル顔が流行だそうですが、私はよく他人からおカエルに似ている(何がおカエルか分かりませんが...)と言われています。

森松では、モーリン語録の中に「初心に蛙：考え方を蛙」などと、カエルが盛んに使われているようで、おもしろいと思いました。今後共、「井の中の蛙」にならないよう努力していくつもりですので、森松のカエルとして末永くお付き合い頂きたいと思ひます。

## 暮らしのエッセイ

### 「成長」

娘が誕生して、もう12ヶ月が過ぎようとしています。月日が経つのは、早いものですね。娘と一緒に遊んだり、色々話したりしていると、目に見える様に成長していくのが分かります。

私も森松に入社して、どれだけ成長したのだろうか？自己評価は何とでも言えますが、仕事に対しては自信を持ってやっています。

お客様に信頼を得る為に、私も家族と一緒に考えて考え行動し、より良いものをお客様に提供できる様、日々努力して、今以上に成長していきたいと思ひます。

西垣 浩司



## お詫言正

8月号に掲載しました「96元気のである名古屋びかいちプラザ」の文章に間違いがありましたのでここに詫言正して訂正させて頂きます。

×「森松シャワー」 ↓ ○「森林シャワー」

## クイズコーナー

### 〈頭とハサミは使ひよう〉

1本のひもを2つに折って、その真ん中を切ると、ひもは3本になる。  
では、1本のひもを2つに折り、また2つに折り、もう一度2つに折って、つまり3回折って、その真ん中を切ると、ひもは何本になるだろうか？



※9月末日締切ですので、どんどんご応募して下さい。お待ちしております。

平成  
8年 **9月の社内行事**

1日(日) 宮岸礼子さん誕生日

2日(月) 誕生会 12時 4F

7日(土) 第一土曜日休み

13日(金) 王 志紅さん誕生日

14日(土) 第二土曜日休み

安井課長誕生日

妹尾峰男さん誕生日

15日(日) 敬老の日

16日(月) 振替休日

17日(火) 改善会議 18時

21日(土) 戦略発表会 15時10分

横山次長誕生日

23日(月) 秋分の日

24日(火) 経営会議 7時30分

// 営業会議 18時

25日(水) 生産会議 17時40分

26日(木) 編集会議 17時50分

28日(土) 第四土曜日休み

## 第4回 「元気が出る森松展」

今年のテーマ 素材百貨「名古屋華店」

会期 10月24日(木) 10:00~18:00

25日(金) 9:00~18:00

会場 森松株式会社 5Fホール

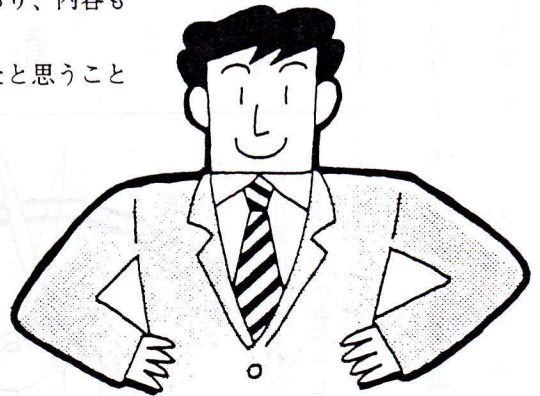
多くの素材を扱っている名古屋の華やかな店を目指すこと、また、新素材を生かした商品開発の発信基地になることをスローガンに、今年も全員で取り組みます。

今年の出展社数は、昨年より多く25社を予定しており、内容もさらに充実した展示会となります。

森松らしさ「なごやかな雰囲気」にて、来てよかったと思うこと間違いありません。

皆様の多数の御来場を心よりお待ちしております。

お待ちしております



モーリンググループ代表  
森松展実行委員長

森 信 之  
稲 葉 友 昭  
山 口 隆 弘

編集発行者  
森松株式会社

発行責任者  
高橋 武夫

平成8年9月1日  
第135号

四年に一度のオリンピックも開幕しました。開催国はアメリカにも関わらず、日本中は熱気に包まれた毎日でした。今更ながら、情報技術の凄さに感動を覚えました。

オリンピックはスポーツを通じて、国の大きさに関係なく、選手達に平等なチャンスを与えている所は、理想的な国際化だと思います。しかし、遂々ある特定のチームを応援してしまうのも人情です。例えば、私は台湾出身です。応援するチームも日本、中国、台湾と特定してしまいません。相手のことを考えた時には、やはり平等に見られる気持ちが大切だと思います。そういう意味で、公衆メディアの番組製作理念はとて重要な役割を持っているように思います。よりグローバルな考え方を持ったテレビ番組が少しずつ増えていくと同じように、これからは、物事に対する見方を変え、もって広く、人の気持ちはわかる人間になるように努力したいと思っています。

李 依萍

編集後記